

集まれ！ 子育て仲間

地域子育て支援センターホームページ
http://www14.plala.or.jp/kosodateikeda/

申し込み 必要事項

申し込み日の表記のないものは、
12月2日(火)から受け付け。イベント
名、住所、参加者全員の氏名(振り
仮名も)、生年月日、電話番号を書い
て締め切り日までに各支援センター。

**地域子育て支援センター
「ホップくん」**

開館時間 月～金曜日 午前9時～午後5時
12月27日(土)～1月4日(日)は休館
〒563-0001 古江町4
古江保育所内、☎0753-7999

のびのびは

ところ	とき(12月)
古江保育所	月・火・木曜日 10時～15時
細河コミュニ ティセンター	10(水) 10時～正午

◎母親教室「完璧な親なんていない」
とき 11月15日～3月5日の木曜日午
前10時～正午 内容 子育ての中で関
心のあるテーマについて話し合うなど
自分に合った子育ての仕方を学ぶ 対
象 1～5歳児の母親 定員 10人
(抽選) 費用 1890円 申し込み
日 12月7日(日)(消印有効) までには

がきかフアクスで
◎パパとあそぼうday とき 12月
20日(土)午前10時～正午 内容 1たこを
作って遊ぶ 対象 2～5歳児と父親
定員 10組(抽選) 費用 一人10
0円 申し込み 12月7日(日)(消印有
効) までにはがきかフアクスで

**地域子育て支援センター
「わたぼうし」**

開館時間 月～金曜日 第3土曜日 午前9時
～午後5時
12月27日(土)～1月4日(日)は休館
〒563-0032 石橋4丁目6番1
なかよしこども園内、☎761-6777

のびのびは

ところ	とき(12月)
なかよし こども園	月・火・木と 第3土曜日 10時～15時
医師会館	9(火) 10時～ 11時30分
空港会館	17(水) 10時～ 正午
宣真高校	15(月) 10時～ 正午

対象 未就園児と保護者(26日(金)の
なかよしこども園は満1歳までの第一
子。医師会館は双子または三つ子と保
護者)

**地域子育て支援センター
「たしきりん」**

開館時間 月～金曜日 午前9時30分～午後
2時30分(相談は午後5時まで)
12月27日(土)～1月4日(日)は休館
〒563-0025 城南2丁目4-20
さつき保育園内、☎754-2929

◎誕生日会に遊びに来ませんか
とき 12月3日(水)午前9時30分～10時30
分 ところ 1はたの保育園 内容 親

子で保育園の誕生会に参加する 対
象 12月生まれの未就園児と保護者
定員 15組(先着順) 申し込み 同
月2日(火)午後5時までに電話で
◎あかちゃん広場 ところ とき 1
はたの保育園 12月8日(月)午前10時～11
時、さつき保育園 12月9日(火)午前10
時～11時(7カ月児以上)と午後1時
～2時(6カ月児以下) 内容 保護者
の交流や看護師によるベビーマッサ
ジ 対象 第1子の0歳児と保護者
持ち物 バスタオル
◎あおぞらえほん(雨天中止)

ところ	とき(12月)
南畑公園	5(金)
豊島野公園	12(金)
宇保第二公園	19(金)

10:00～10:30

内容 絵本の読み聞かせや紹介

子育て講習会

●クリスマスリースを手作りしてみ
せんか とき 12月10日(水)午前10時～
11時30分 対象 未就園児の保護者
定員 10人(先着順、一時保育は要予
約) 費用 800円 持ち物 1万能
ハサミ

●親子で一緒に作って遊ぼう とき 1
1月6日(火)午前10時～11時 内容 1お
もち作り 対象 未就園児と保護者
定員 15組(先着順) 申し込み 1
1月2日(火)午前9時から電話で

**つどいの広場
「ポンポコクラブ」**

開館時間 水～金曜日 午前10時～午後4時
12月27日(土)～1月6日(日)は休館
五月山児童文化センター内、☎080-6120-4460

◎おたんじょう会 とき 12月17日(水)

午前11時30分
◎クリスマス会 とき 12月19日(金)午
前11時～正午 内容 ペーパーサートや
マジック、ダンスなど 対象 未就園
児と保護者 定員 15組(先着順)
申し込み 12月4日(木)から来館または
電話で
◎クリスマス製作 とき 12月20日(土)
午後1時30分～2時30分 ところ 井
口堂会館 内容 牛乳パックでフラワ
ーツリーを作る 対象 未就園児と保
護者 定員 10組(先着順)
申し込み 12月4日(木)から
電話で

**つどいの広場
「たこもくろKIDS」**

開館時間 月～土曜日 午前10時～午後4時
(木曜日は午後3時まで)
12月28日(日)～1月4日(日)は休館
城南3丁目1-15 サ・ライオンス池田内、☎
752-2211

◎12月生まれの誕生会 とき 12月8
日(月)：19年生まれ、同月9日(火)：17・
18年生まれ。いずれも午前11時から保
護者同伴で 定員 各10組(先着順)
申し込み 12月2日(火)から来館または
電話で

◎赤ちゃんタイム

対象	とき(12月)
6カ月までの 子どもと保護者	10(水) 10時～正午 24(水) 14時～16時
7カ月以上の 0歳児と保護者	3(水) 10時～正午 10(水) 14時～16時

2日とも同じ内容。

◎パパと遊ぼうDAY とき 12月20
日(土)午前11時～11時40分 内容 クリ
スマスを楽しむ



わがまち
歴史散歩

市史編纂だより④

池田氏の系図と実像（その1）

池田氏の出自

市民の憩いの場の一つとなっている池田城跡公園（城山町）は、かつて池田氏の居城があったところです。戦国時代、池田氏はこの地域で武力・財力・文化を誇った有力な一族でした。

ところで、当時の武士は自家の出自を高貴な身分と称する傾向があり

ました。先祖を天皇に求めた清和源氏（足利氏・武田氏・多田氏など）や桓武平氏（北条氏・織田氏など）、貴族の藤原氏にさかのぼらせた上杉氏などが代表的な例です。

では池田氏はどうでしょうか。それについて、池田氏には旧家に伝わったもの、宮内庁所蔵といわれるものなど複数の系図が確認されています（『池田市史』史料編①）。その多くは、古代氏族の紀氏に結びつけられています。ところが『新修池田市史』第1巻では、池田氏の出自は藤原氏であるとしています。

池田氏は藤原氏

そもそも系図は後世に作成される場合がほとんどで、リアルタイムの史料ではありません。そのため誤りや虚飾も少なくなく、系図を歴史資料として扱う際には、その当時の史料と突き合わせる必要があります。これを史料批判といいます。

藤原氏出身説も、この手続きを経た上で提示されたものです。勝尾寺（箕面市）に伝わる鎌倉時代の弘安7年（1284）に作成された文書の署名に「右近将監藤原政長」とあり、その端裏書（文書を折り畳んだ状態でも内容・差出人などが判別できるように記したメモ）では政長のことを「池田右近尉」と記しています。よって池田氏は血縁に由来する姓を藤原、地縁に由来する苗字を池田としていたことが判明したのです。

なお、政長の名を系図から探しても、一切見つけることはできません。

もう一つの池田氏

ところで池田を苗字とした武士に、近世の岡山藩主があります。美濃国池田荘（岐阜県池田町）の出身と考えられており、織田信長の天下統一事業に付き従った恒利の代から台頭した一族です。実はこの一族と池田氏を同族とする系図が存在します。

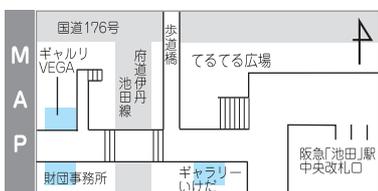
しかし両者の関係性を裏付ける確実な史料はなく、おそらく事実ではないようです。かたや戦国時代に活躍したが近世まで生き残れなかった一族。かたや戦国末期に成り上がり、藩主の座にまで昇った一族。両家の歴史の空白を埋め合わせ、一方の経歴にはくを付けようと意図的に創作されたものか。それとも安直に結びつけられたものなのか。さまざまな可能性を念頭に置きながら、系図の内容を吟味しなければなりません。

しかし、内容が歴史的事実と異なっていたとしても、系図の持つ史料価値が全く損なわれるわけではありませぬ。なぜならその内容に誤りや虚飾があったとしても、それが生み出される事情は確かに歴史の中に存在したはずだからです。

さて今回は池田氏の全盛期、戦国時代の当主とされながらも、謎多き人物・久宗に注目します。

問い合わせは社会教育課市史編纂
(☎7533・2904)

ギャラリーコーナー



【ギャラリーいけだ】

- 中山光弘水彩画展 ~12/1(月)
- 出口彰水彩画展 12/3(水)~8(月)
- 山田啓治「鉛筆画展」 12/10(水)~15(月)
- 桃花・柿洪染作品展（筒井通江） 12/17(水)~22(月)

【ギャラリーVEGA】

- 「遊・織・木・布」展 ~12/1(月)
- 富永俊子作品展 12/3(水)~8(月)
- 手作りグループ「輝き」展 12/3(水)~8(月)
- 池田市美術展VEGA賞受賞者展 12/11(木)~15(月)
- 大阪青山大学健康こども学科・大阪青山短期大学幼児教育保育科 第3回「アソビと造形」展 12/17(水)~22(月)

【開館時間】 10:00~19:00 (VEGA賞

展は18:00まで、最終日は16:00まで)
【休館日】 火曜日、12/23(祝)~1/6(火)
【入館料】 無料

【使用料】

ギャラリーいけだ 5万円 (展示販売不可)
ギャラリーVEGA 15万円 (ブロックの分割使用=7・10万円=、展示販売可)

【使用期間】 水~翌週月曜日の6日間

【申し込み】 使用希望月の1年前から

使用申し込みは
（助）いけだ市民文化振興財団
(☎750・3333)